

北般若だより

2025 年(令和 7 年)1 月 1 日
第 334 号
北般若自治振興会
北般若公民館

謹 賀 新 年
今年も「身近なニュース」を地域の架け橋に

2024 年 北般若 10 大ニュース

昨年12月各地区自治会長と公民館長に加え編集委員で1～12月の北般若だより見出しを基に、10大ニュースを選んでもらった。結果は以下のようになりました。

- ① 最後の「菜の花フェスティバル」
- 
- ② 北般若地区の被害状況
- ③ 地震対策備品展示会の開催
- ④ 餅つきで暖か交流 北般若文化祭
- ⑤ 高岡市戸出東部保育園 閉園
- ⑥ 10月20日 北般若文化祭
- 
- ⑦ 新体制となる北般若自治振興会
- ⑧ 北般若地域交流センター運営開始
- ⑨ 備えよう地震 安全神話崩壊
- ⑩ 北般若公民館・地域交流センター体制

2024年は、能登半島地震が1月1日に発生し富山県内でも家屋の倒壊や液状化現象による道路等の破損などがあり、北般若だよりに於いても地震関連の記事を多数載せていました。明るい話題としては、パリオリンピックで日本選手が過去最多のメダル獲得や大谷翔平の大リーグでの活躍で被災者を勇気づけてくれました。

北般若地区等の動き

1/11 高岡市消防出初式 1/12 「二十歳の集い」 1/13 春日左義長
1/11 西部金屋左義長 1/12 石代・吉住・吉住新・大清水左義長 1/16 なのはな元気教室



北般若の人口

地 区	男	女	計	世帯数(前年比)
西部金屋	235	228	463(-10)	201 (-3)
石 代	55	53	108(-2)	44 (-1)
吉 住 新	23	21	44(-2)	21(±0)
吉住 および 又新住宅	242	289	531(-13)	199 (-7)
大 清 水	189	192	381(-6)	151 (-4)
春 日	165	168	333(-6)	115 (-1)
徳 市	34	30	64(-1)	22 (-1)
合 計	943	981	1924(-40)	753(-17)

R6年11月30日現在 資料提供: 高岡市

大清水新自治会長に林 光彦さん

皆様、明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。この度、大清水自治会長という大役を仰せつかる事となりました。自治会役員としての経験がまだ浅い私にとっては、大きなプレッシャーではありますが全力で取り組みたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。大清水地域も災害対策、消雪装置の老朽化、児童数の減少、空き家問題、一人暮らし世帯・高齢化世帯の増加など数々の問題も有りますが、他の役員さんと共にワンチームになり活気ある大清水地域を目指し一生懸命頑張りたいと思っています。各自治会の会長さん方々のご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。 林 光彦

北般若公民館 年末年始の休館日 6 年 12/28～7 年 1/5



きらきら人 みーつけた！！

12月12日北般若公民館主催の『～近辺お訪ねツアー～』ちょこっとそこまで、ご近所散策に15名で出かけました。ツアーの訪問先に「COCOLIS coffee」と「社会福祉法人くるみ」さんにも入れました。この両施設は、北般若春日の岡本久子さんが運営している施設・カフェです。

おとぎの森近くで参加者の皆さんも気になっていた「COCOLIS coffee」ここりすは、「りすの森」の障害者施設併設の誰でも自由に利用できるカフェです。明るい陽ざしが柔らかく降り注ぐガラス張りの店内は、心も体も癒される空間でした。

「社会福祉法人くるみ」も訪問し、施設内を見学、取り組みを伺いました。生き生きと大変な取り組みを前向きにキラキラと尽力する、素晴らしい輝き人でした。 青島

社会福祉法人を立ち上げて

私は、現在、社会福祉法人くるみの理事長として働いています。この法人は11年前に立ち上げたもので、佐野の「くるみの森」と上黒田の「りすの森」の2施設で、障害のあるこども、若者の福祉事業を行っています。

さて、あまり知られていませんが、高岡市には約500人の障害をもつこども、約130人の保護的支援を要するこども、300人以上の不登校のこどもがいます。小中学生の約10人に1人です。また、発達障害特性のあるこどもは約900人(R4文部科学省割合)で12人に1人です。

私たちは一人一人の特性を個性と捉え、その子の良さが発揮されるよう子どもの成長や家族の子育てを応援しています。ただ、私たちだけでは力不足で、地域の方々の理解や協力が子どもや家族の助けになります。

先日、北般若公民館の企画で当施設を見学していただきましたが、日頃からたくさんの方々に私たちの活動を知っていただけるとありがたいと思っています。地域交流と就労支援の一環として、1年前におとぎの森横に COCOLIScoffee(珈琲自家焙煎)をオープンしました。お近くにお越しの際にはぜひお立ちよりください。

社会福祉法人くるみ 理事長 岡本久子



深まる！会員相互の親睦

超高齢化社会と言われている昨今、北般若地区のご高齢の皆様元気な老人会について紹介いたします。

【西部金屋】ことぶき会は、昨年11月23日、交流センターで芋煮会を開催し42名が交流を深めた。会員による調理で、地元大島宮農のアルギット里芋をたっぷり入れた芋煮は、豚肉ほか具だくさんをどんぶりいただきました。

【石代】高砂会は花壇コンクールで常にトップクラスの成績を収めている活動的な老人会です。昨年11月に花壇の片付けの後に、参加者全員で高価なお弁当で慰労会を行いました。参加者から「来年は温泉に行きたいね」とまだまだやる気満々でした。

【吉住新】老人会はありませんが皆さん元気です。

【吉住】老人会は昨年11月10日に日帰り旅行に参加者25名で行い会の親睦を深めました。行先は、勝興寺・万葉歴史博物館などを見学した後、氷見民宿「あお」で美味しく昼食を頂き氷見番屋街を散策し楽しい一日を過ごしました。

【大清水】シニアクラブ名で活動し、パークゴルフ大会やペタンク大会に積極的に参加している元気な方が多いクラブです。日帰り旅行も行いました。

【春日】長生会は昨年11月13日～14日の1泊2日で福井県武生に行きました。参加者は18名(男10名、女8名)。ちなみに長生会はコロナ禍もずっと1泊旅行をしていたそうです。一昨年は草津へ行ったそうです。今年は何処へ行きましょう。皆さん楽しみにしていますね！

【徳市】徳老会は、自治会内では構成員35名(現)と最多・最強の団体です。

コロナ以前は、慰労と親睦を兼ねた、一泊の小旅行を実施していました。しかし感染拡大により活動の大幅な制約や取りやめもあったが最近はいちより多くの会員が参加しやすいうちに日帰りのランチ会を年一回実施。今後も会員各位の健康寿命増進に努めたいと頑張っています。

